



日本、そして世界の様々な分野で 貢献し続ける公認会計士

日本公認会計士協会
会長 関根 愛子



目 次

I 自己紹介

II 様々な分野で貢献する公認会計士

- ① 会計はあらゆる活動を数字で表現したもの
- ② 会計と監査の基準は国際化・標準化されている
- ③ 公認会計士の役割
- ④ 我が国における活躍の広がり
- ⑤ グローバルにおける活躍の広がり
- ⑥ 女性活躍の広がり
- ⑦ 様々な舞台で活躍するには

III 公認会計士の将来

- ① 公認会計士の果たすべき役割
- ② 将来についての不安…
- ③ 専門家の意見
- ④ AIと人間の相互補完

IV おわりに

I 自己紹介



略 歴

- 1981年（昭和56年）
早稲田大学理工学部 卒業
- 1989年（平成元年）
公認会計士 登録
- 2006年（平成18年）
PwCあらた有限責任監査法人 パートナー
就任
- 2007年（平成19年）
日本公認会計士協会 常務理事就任
- 2010年（平成22年）
日本公認会計士協会 副会長就任
- 2016年（平成28年）
PwCあらた有限責任監査法人 退所
日本公認会計士協会 会長就任

Ⅱ ① 会計はあらゆる活動を数字で表現したもの

会計は身近な存在です。

企業

国

地公体

学校

PTA

同窓会

町内会

家庭

- 世の中のあらゆる活動を数字で表現できれば、その結果を外部に報告したり、内部で役立てることができる

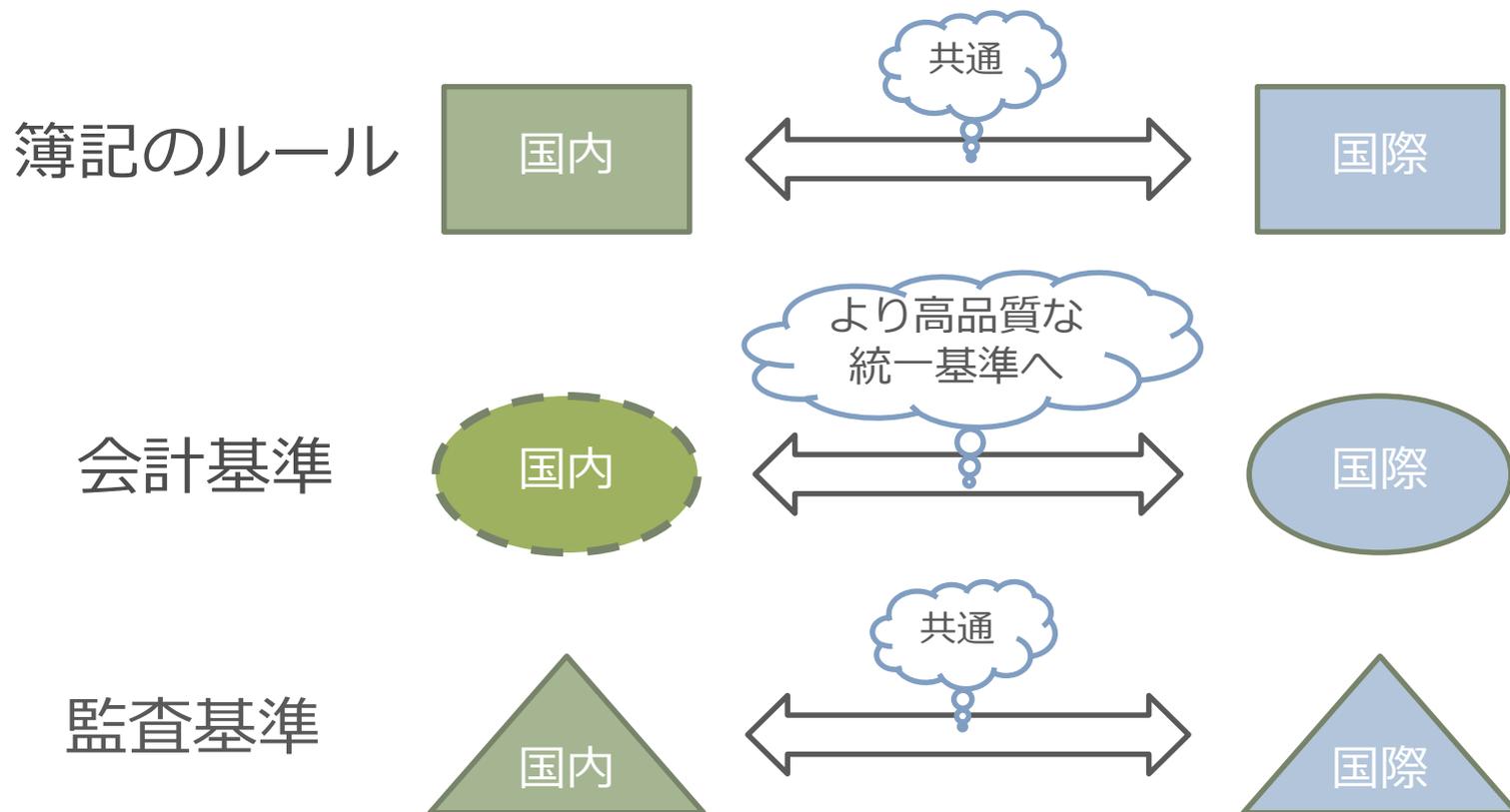
- 会計の目的は、活動内容を数字で表現すること

- 企業活動を貸借対照表(B/S)・損益計算書(P/L)で表現することで、企業の実態を把握することが可能



- 経済活動の進展に伴い、新たな挑戦が求められる
 - 将来予測
 - ブランド(無形資産)の評価
 - 公正価値

Ⅱ ②会計と監査の基準は国際化・標準化されている



日本基準について深度ある理解が出来ていれば、国際基準を学んでもどこが違うのか、すぐに理解ができるのではないか

Ⅱ ③公認会計士の役割

公認会計士とは

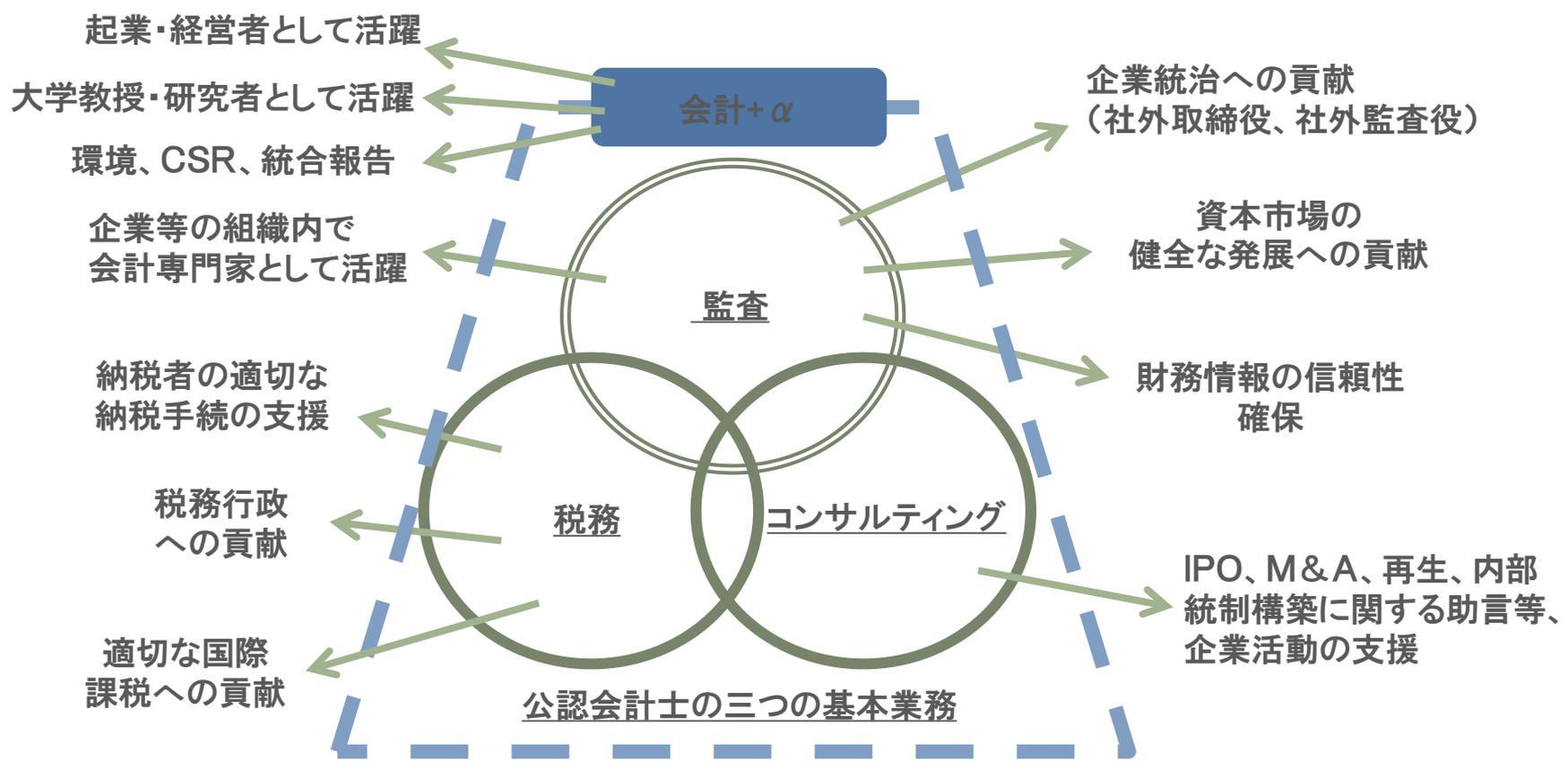
公認会計士は、その主な業務である「監査」の専門家、及び「会計」の専門家として、我が国の経済活動の基盤を支える幅広い役割を果たしている



世界中の公認会計士が、企業等の財務情報の正しさを保証

世界約120ヶ国（約160団体）でおよそ250万人の公認会計士が、企業等が公表する財務情報を検証し、世界中の投資家に開放される株式市場においてその正しさを保証している

Ⅱ ④我が国における活躍の広がり



- 公認会計士登録者・・・・・・・・・・約31,200人
- ・ 監査法人所属者・・・・・・・・・・約14,000人
 - ・ 税理業務部会部会員・・・・・・・・・・約9,100人
 - ・ 組織内会計士ネットワーク会員・・・・約1,750人
 - ・ 公認会計士社外役員ネットワーク会員・・約 750人

このほか、中小企業に対する事業承継や事業再生に関する貢献、地方自治体に対する貢献等、各地域で活躍している。

Ⅱ ⑤グローバルにおける活躍の広がり

| 順位 | 世界のビジネス（経済・経営学）専攻大学生 人気就職先（2017年版） | |
|----|---|-------------------|
| 1 |  | グーグル |
| 2 |  | ゴールドマン・サックス |
| 3 |  | アップル |
| ④ |  | アーンスト・アンド・ヤング |
| ⑤ |  | プライスウォーターハウスクーパース |
| ⑥ |  | デロイト |
| 7 |  | マイクロソフト |
| 8 |  | ロレアルグループ |
| ⑨ |  | KPMG |
| 10 |  | JPモルガン |

- 監査法人から海外のネットワーク事務所に派遣され、現地日本法人を支援したり、現地監査チームに参加する
- 監査や会計に関する国際的な機関等に派遣され、基準作成に関与する
- 国際機関に入って、その組織の財務や経理、監査の仕事をする
- 現地国に事務所を開き、現地企業を支援したり、日本企業との橋渡しをする

国際的には会計士は監査のみならず、それ以外の仕事も幅広く行っている

Ⅱ ⑥ グローバルな舞台で活躍するには

コミュニケーションツールとして、その国で通じる一定の言語力が必要

言語力以上に重要なものとしては、

1. 文化・制度・歴史等が異なる環境の方の意見を理解しようとする姿勢
2. 仲間になろうとする姿勢
3. 自分の意見を述べること

海外では特にそうだが、これは日本にも当て嵌まるのでは

Ⅱ ⑦女性活躍の促進

- 公認会計士の活躍フィールドは多岐にわたり、男女を問わず活躍できる職業
- その一方で、忙しいイメージがあるためか、公認会計士試験における合格者の女性比率は、約20%と国際的に見てもかなり低い割合

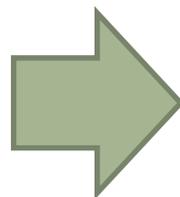
公認会計士は、個々の幅広い人生経験を反映できる仕事なので離れていた時間も無駄にならない元の仕事に戻れるのはもちろんのこと、資格を生かした転職や独立開業もしやすい



- 女性の活躍は多様な価値観をもたらす
- もっと女性の方に公認会計士を目指してほしい

Ⅲ ① 公認会計士の果たすべき役割

日本は、人口減少、少子高齢化、エネルギー・環境制約など、様々な社会課題に直面する「課題先進国」



「Society 5.0」の実現により、日本経済の潜在成長力を大幅に引き上げ、国民所得や生活の質、日本の国際競争力やプレゼンスを大きく向上させていく

未来投資戦略2018（2018.6閣議決定）から

財政健全化は、国・地方公共団体とも急務となっている一方で、必要な施策の実行は欠かせない状況

医療・福祉に係る社会保障給付費が約60兆円にも上る

財政状態はどのような状況であり、何が必要な投資なのか十分な説明が、ますます必要となっている

見える化！



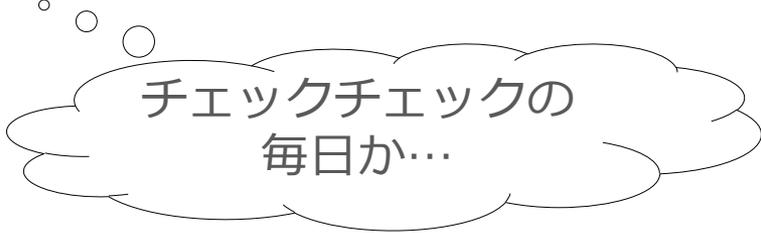
社会福祉法人、医療法人、農業協同組合において、公認会計士監査の導入が進められている

国民経済の発展や課題解決は、公認会計士の専門的知見や経験なしには成し得ない

公認会計士が担う役割は、大きく変化し、多様化している
公認会計士業界には、もっとたくさんの人材が必要

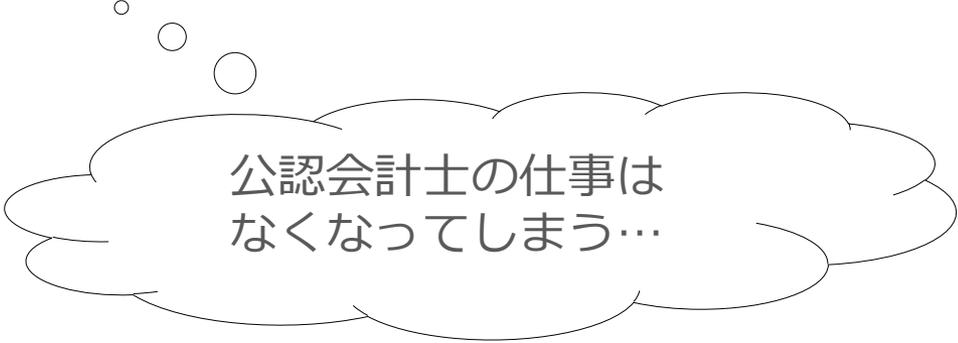
Ⅲ②将来についての不安…

企業のIT化の進展により、取扱い情報は増加の一途
監査業務で行う作業も膨大なものに



チェックチェックの
毎日が…

テクノロジーの発展により、監査を取り巻く環境
の変化が激しく、公認会計士の仕事がAIに取って
代わられるという報道を目にする



公認会計士の仕事は
なくなってしまう…

Ⅲ ③ 専門家の意見

人工知能のある専門家によると

- 数学的な計算や統計処理により実行可能な業務は、人間の主観、直感を伴う意思決定を有しないため、AIによる代替が可能
- 担当者の主観、直感的な処理を伴う意思決定は、AI化、IT化が困難

| | AI | 人間 |
|--|----|----|
| <ul style="list-style-type: none">• 正確かつ短時間での計算処理• 大量データの記憶・処理• 網羅的な検索 | 得意 | 苦手 |
| <ul style="list-style-type: none">• 常識的な判断• 文脈依存的な推論• 対人コミュニケーション | 苦手 | 得意 |

Ⅲ ④ AIと人間の相互補完

AIの進歩は、公認会計士にとって脅威ではなく、メリットといえる

監査業務には企業情報の確認作業が欠かせない

既にそのような対応が進められてはいるが、現在はその過渡期にあるといえる



チェックや異常値の検出をAIに行わせることで、公認会計士はその先の、より高度な判断を要する仕事に集中できる

AI化を推進して効率の向上を図れば、生まれた余裕の分、我々はクライアントの方々とさらに密なコミュニケーションを取ることが可能になる

努力は報われる！

前向きに取り組めば人間は成長する
力の限り努力すれば人生を豊かにできる
何事も前向きに考えて、ポジティブに乗り越えていく

ご清聴ありがとうございました

